

# 祝入学

しかし、先人達の生きた時代も実は同様だったはずなのです。この地に育った人間の粘り強く純粋な心により、国や世界へ想いを馳せながら、あたらう限り積極的に学び続けて欲しいと願っています。

現代社会はまことに複雑であり、その変容の振り幅が予想をはるかに超えることや、社会全体が「正解のない問い」に呻吟する場面もあるかも知れません。

儒学、蘭学や英学といった未知の世界に果敢に挑戦した人々の系譜、そしてその中で生まれた幅広い交流や発展等を表します。藩校「興讓館」に由来すると言われるその「進取」の精神は、各時代にわたり、実に多彩な人材輩出に繋がりました。底を流れるのは、「学び」のこころと真実を求め続ける気概であります。



校長 大貫 英一

江戸後期から明治初期の米沢を「東北の長崎」とする贅辞があります。地理的条件に恵まれない中で、

「進取」の精神を



**全力で取り組むこと**

一年三組 鈴木 唯一  
(米沢一中出身)

四月、私達一年生は喜びと期待を胸に入学しました。それから、興讓の精神や学則を学び、興讓館生としての自覚を持って、生活してきました。

その中で感じた事は時間の使い方の大切さです。私の高校生活での目標は勉強と部活の両立でした。しかし、実際はとても忙しく難しいものでした。このことから、今までは意識してこなかった短い時間を活用することの大切さを学びました。

これからも、勉強や部活などすべてに全力で取り組んでいきます。また、先輩達の後に続いて、一生懸命努力を続けたいです。

Yonezawa Kojokan High School

# 興讓館だより

平成26年7月25日発行  
第30号  
山形県立  
米沢興讓館高等学校  
〒992-1443  
山形県米沢市大字笹野1101  
TEL 0238-38-4741  
FAX 0238-38-2531  
<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

# スーパーサイエンスハイスクール 三年目がスタート

## 城戸塾に参加して

二年二組 佐野 舜一（米沢一中出身）

私は昨年度から城戸淳二塾に参加させていただいています。昨年度は様々な研究室で様々な研究を見学させていただきました。そこで最先端の技術を見たり、触れたりすることができました。

私たちの先輩も初めはそれらに触れて驚いている様子でしたが、研究発表会では自分が一年間行った研究を堂々としかも英語で発表していました。その姿が今でも印象に残っています。

今年度は私たちが各研究室に配属され、それぞれ研究を進めることとなります。今までは研究を見せていただいたり、お手伝いをさせていただいたりする立場でしたが、これからは自分で研究をしていく立場になります。自分達の研究を昨年度以上にたくさんの人に聞いてもらえるよう、一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

また、先輩方のように責任感をもち、後輩の良き手本になることを目指していきたいです。



## FWを終えて

一年三組 横山 優作（米沢二中出身）

六月十一日にFWが行われた。僕は以前からこの行事を楽しみにしていたので、当日は有意義な時間を過ごすことができた。

この活動を通し、教科書でしか見たことのないような植物を実際に見たり、今まで目を向けていなかった身近な植物を知ったりと、貴重な体験ができた。中でも特に印象に残っているのは、人形石で見た高山植物だ。とても小さい花のようだが、「チングルマ」や、地面をほうのように成長する「ハイマツ」など、珍しい特徴を持つ植物を見ることができ、植物に対する関心が高まった。

クラス全員で登山を終えたときの達成感是非常に大きいのだったので、クラスの団結力が高まった。今後も団結して様々な行事に臨みたい。



## 興譲館の先輩シリーズ1

### 「工藤俊作中佐って知ってますか。」



工藤俊作中佐は、高畠町出身。本校を大正九年に卒業した先輩で、太平洋戦争中、日本海軍の駆逐艦「雷」（イカツチ）の艦長にされた方です。そして、氏を有名にしたのは、インドネ

シアのスラバヤ沖で、敵のイギリス兵を救出した事です。漂流していた敵兵を、自らの雷の乗組員よりも多い四十二名、救出しました。さらに、救出したイギリス兵に対して「あなた方は、我々の名譽ある客である。」とし、当時の緊迫した危険な海上で紳士的に接した事実が知られています。

救出された一人が後にイギリスの外交官となり、晩年に自伝を書き、その時の様子を描写しているばかりでなく、その自伝を「工藤俊作中佐に捧げる。」とまで書かれています。（原本は、本校の図書館にもあります。）

昨年度、興譲祭の全校企画で、工藤氏について取り上げ、高畠町屋代地区大笹生の生家である工藤吉雄氏宅におうかがいし、工藤氏の人となりやいろいろお聞きし、全校生に紹介しました。いろいろなエピソードを通してわかる普段の工藤氏の人間としてのスケールの大きさ・謙虚な姿勢に、全校生深い感動を覚えたところです。工藤氏についての詳しい事は、ウィキペディアやYouTubeにありますので、是非ご覧ください。

## 高等学校総合体育大会 インターハイ出場

### フェンシング女子 男子フルーレ 女子フルーレ



### 部活動の記録

#### 平成26年度 置賜地区高等学校総合体育大会

##### ☆団体

- 《第1位(優勝)》バドミントン女子(大会7連覇)  
フェンシング女子 剣道女子 弓道女子
- 《第2位》山岳男子 山岳女子 卓球女子  
フェンシング男子 柔道女子 ホッケー男子
- 《第3位》ホッケー女子 水泳男子  
野球 ソフトテニス女子 サッカー  
柔道男子 水泳女子

##### ☆個人

- 《第1位(優勝)》  
陸上/男子400m 男子5000m競歩 卓球/女子ダブルス  
柔道/男子90kg級 女子52kg級  
フェンシング/男子フルーレ 男子サーブル 男子エペ  
女子フルーレ 女子エサーブル 女子エペ  
テニス/男子シングルス 男子ダブルス  
女子シングルス 女子ダブルス  
水泳/男子100m背泳ぎ(大会新) 男子200m背泳ぎ(大会新)  
男子50m自由形 男子50m自由形 男子100m平泳ぎ  
男子200m平泳ぎ 女子200m自由形

##### 《第2位》

- 陸上/男子走高跳 男子三段跳 女子三段跳  
バドミントン/女子ダブルス  
フェンシング/男子サーブル 女子フルーレ 女子エペ  
柔道/女子57kg級 弓道/女子 テニス/女子シングルス  
水泳/女子100m平泳ぎ 女子200m平泳ぎ

##### 《第3位》

- 陸上/男子100m×4R 男子走高跳  
女子1500m 女子3000m  
フェンシング/男子エペ  
女子フルーレ 女子サーブル 女子エペ  
柔道/男子60kg級 男子66kg級 男子90kg級  
剣道/男子個人 男子個人

#### 平成26年度 山形県高等学校総合体育大会

##### ☆団体

- 《第1位》フェンシング女子
- 《第2位》ホッケー男子 ホッケー女子
- 《第3位》フェンシング男子

##### ☆個人

- 《第1位》フェンシング/男子フルーレ 女子フルーレ
- 《第2位》テニス/女子ダブルス
- 《第3位》フェンシング/女子エペ
- 水泳/男子200m背泳ぎ第3位で東北大会出場
- \*ホッケー/男子 女子 東北大会出場
- \*陸上競技/男子400m第4位  
男子走高跳第4位で東北大会出場
- \*テニス/上記他 男子シングルス第8位  
女子シングルス第5位で東北大会出場
- \*フェンシング/男子フルーレ・女子団体・女子フルーレで  
インターハイ出場  
男子フルーレ・女子団体・女子フルーレ  
女子エペで東北大会出場
- \*水泳/女子200m自由形第4位で東北大会出場  
男子200m平泳ぎ第8位で東北大会出場  
男子50m自由形第8位で東北大会出場



今回で三度目となる越えなければならぬ東北大会。結果は準決勝敗退でした。悔しくないと言えは嘘になりますが、自己ベストを大幅に更新し、最後の最後まで自分の力を全てレースに注ぐことができ、本当に楽しい大会となりました。

最後になりましたが、支えて下さった保護者の方々や先生方、一緒にがんばって来た仲間達、応援してくれたみんな本当に今までありがとうございました。

東北選手権大会を  
振り返って

陸上競技部 市川 広樹  
(米沢一中出身)

# 体育祭 6/12・6/13に 繰り広げられた熱い戦い



## 二年五組の底力

二年五組 小野祐莉子（米沢四中出身）

二年五組は、全ての競技を通して小林先生も含め三十五人で戦い、史上初ではないかといわれる、二年生での総合優勝を成し遂げました。全員が隠し持っていた元気を出さったことで、一つになることができ、この結果につながったと思います。男女総合優勝、学級対抗長縄跳び二位、女子バレー優勝などクラスの団結力を発揮することができました。来年はさらに団結力を深め、V2を目指して頑張りたいと思います。

## ❖ 二期期の行事予定 ❖

- 8月21日 始業式
- 8月29日 興譲祭（～30日）
- 9月13日 地区高校新人大会（～14日）
- 9月19日 創立記念式典
- 9月29日 異文化融合サイエンス④
- 10月7日・9日 中間考査（～10月1日）
- 10月10日 一年SSHフィールドワーク
- 10月11日 県高総文祭（～12日）
- 10月16日 県高校新人大会前期（～12日）
- 10月19日 マラソン大会
- 10月20日 オープンスクール
- 10月22日 異文化融合サイエンス⑤
- 11月1日 高鍋高校との交流（～24日）
- 11月12日 県高校新人大会後期（～2日）
- 11月18日 二年東京キャリア研修
- 11月25日 異文化融合サイエンス⑥
- 12月25日 一、二期期末考査・三年学年末考査（～28日）
- 12月26日 異文化融合サイエンス⑦
- 終業式

男子サッカー	3-1
男子バレー	3-3
女子サッカー	1-2
女子バレー	2-5
クラス対抗長縄跳び	2-2
女子綱引き	2年生
男子騎馬戦	3年生
男子総合	3-5
女子総合	2-5
男女総合	2-5